

滿洲建築協會雜誌



住宅と設備

第八卷第十一号 滿洲建築協會發行

スクラッシュ・タイル

ホロータイル

フェースブリック

機械製煉瓦

普通煉瓦

〔新製貼附煉瓦〕

大連管内西山會春柳屯二番地  
營口煉瓦製造所

電話九〇九七番



# 住宅と設備

## 目次

□奉祝御大典……………小野木孝治

□住宅と電気設備……………南滿電氣會社 栗山藤二

□住宅の煖房設備……………滿鐵建築課 藁科淺吉

□住宅と換氣……………滿鐵社會課 大泉 一

□住宅とペチカ……………滿鐵社會課 大泉 一

□洋風住宅のファイヤープレース……………滿鐵建築課 楊河正幸

□住宅と採光……………滿鐵社會課 大泉 一

□住宅の瓦斯設備……………南滿瓦斯會社 五十嵐榮一

□住宅の衛生設備……………滿鐵建築課 川井廣胖

□炊事場方面の設備に就いて……………滿鐵建築課 鈴木正雄

### 附 ファイヤープレース

□住宅建築と附帶設備工事の關係……………職業教育部主任 福岡庄一郎

□家を造りて……………K K 生

□住宅觀……………山邊 鋼

□居間の設備……………瀧村 生

▲表紙……………畑純一氏



# 奉祝御大典

小野木孝治

秋方に深うして千山錦繡を綴り、滿野黃波を漲らし、軒端の菊花芳香妍姿を競ふの時、千載の昔を偲ぶ、優美の權化、平安の舊都に於て、允文允武なる

天皇陛下には、皇室典範登極令の定むる諸大儀に則らせ給ひ、今日日の佳辰を卜して、御即位の大禮を擧げさせ給ふ。臣等生を當代に享け、斯の盛儀に際會する光榮に浴す。何等の福欣ぞや。

恭しく惟みるに

神武大帝建國の聖志「積慶」「重暉」「養正」の三大性命は、眞に是れ萬邦統化の大謨にして、

列聖齊しく斯の洪猷を恢弘し、靈繼體承、二千五百八十有八年、明治聖帝の御宇、萬代不磨の憲章成り、夙に國政の規準を確樹し給ひ、教育に關する勅語は、軍人に賜りたる勅諭と共に我が國文武の大道を明示せられ、更に戊申詔書を喚發し給ひて當代官民の自警



を懇諭せさせ給ふ。

畏こくも

今上陛下

列聖の遺烈を紹がせ給ひ、仁徳明政六合に洽く、皇威赫々、國運隆々、八千萬赤子、皇國享生の慶澤に感泣せざるは無し。

今や、世態次第に輻雜を極め、思想國難の聲頻りなるものありこそ雖も、皇國の臣民たるもの、苟も

皇祖皇宗肇國の大謨を識得し、

列聖經國の懿徳に想到すれば、如何なる異想狄思と雖も、採長補短の妙用に依り、終に國體精華發揚の資料たらずんばあらず。

今や、皇國至大の盛典に際し、臣等踴躍抃舞、奉祝の微衷を傾くるに當り、親愛なる會員諸士と俱に、新に我が協會存立の使命を自覺し、

國祖建國の聖謨を恭體し、須らく新智を萬邦に需め、益々建築界の發展向上に貢獻すべく、警醒發奮、各自の職責に精進せんことを誓ふ。

昭和三年十一月十日